

ひたちなか市教育委員会会議録

平成24年 第13回 ひたちなか市教育委員会12月定例会 会議録				
平成24年11月30日	開会 午後1時30分	閉会 午後2時00分		
○場 所	本庁第二会議室			
○出席委員	委員長 小田島 俊夫	委員長職務代理者 石田 厚子	委 員 西野 信弘	教育長 木下 正善
○欠席委員			委員 沓澤 久美子	
○会議に出席した構成員	補	職	氏 名	出・欠
		教育次長	大内 康弘	出席
		総務課長	岩崎 龍士	出席
		参事（教育担当）	鈴木 清八	出席
		参事兼指導室長	森井 榮治	欠席
		施設整備課長	加藤 清二	出席
		学務課長	白石 好浩	出席
		生涯学習課長	小池 勝幸	出席
		中央公民館長	川越 義則	出席
		中央図書館長	大和田 雅一	出席
	○事務局員		総務課係長	佐藤 浩之
		総務課主幹	黒澤 一彦	出席
		総務課主事	小野寺 優	出席
○議 事 教育委員会事業報告	① 生涯学習課事業について			
2 その他	① 教育施設における冬季の電気使用料の節約について			
	② 平成25年教育委員会会議開催日程計画（案）について			

平成24年第13回ひたちなか市
教育委員会12月定例会会議録

開会 13:30

委員長 (あいさつ、開会の宣告)

教育委員会事業報告 生涯学習課事業について

生涯学習課

生涯学習課の事業について報告します。先月の定例会で12月2日に開催される三浜駅伝について、参加チームを150チームと報告しました。三浜駅伝の申込期日は10月31日でしたが、その後参加を依頼していた学校から参加申し込みがあったので、最終的には昨年と同数の164チームとなりました。よって報告を訂正させていただきます。また開催に向けて、生涯学習課で漁村センターにおいて会場を設営しています。

第61回勝田全国マラソンの方ですが、申込人数をまだ確定できていませんが今現在で21,884人となっています。前回は21,301人で過去最高でしたが、今回はそれをさらに上回る状況になっています。前回まではフルマラソンと10キロの割合が6:4でマラソンの方が多かったのですが、今年は昨年よりさらにマラソンが1,000人程多くなっていて、マラソンブームに入ったのではと課の方では考えています。

また昨年と大きく変わった点が2点ありまして、1つはコース上の距離の表示を1キロ毎の表示に変更したいと考えています。また完走するとタイムが発行されますが、その中に5キロ毎のラップタイムを表示して欲しいと選手から要望があったので、今年度から実施することになりました。2つ目はコースは変更できませんが、参加人数の増加に伴ってスタートの仕方をブロックごとに分けてみました。選手の自己申告になりますが、タイムの早い順に分けていきます。タイムの遅い人が前にいますと、追い抜いていく時に転倒等が起こる危険が出てきますので、同時スタートですがタイム順のブロック別スタートを今回は考えています。

産業交流フェアについて説明します。産業交流フェアが11月3日と4日に総合運動公園で開催されました。生涯学習課の分野として、青少年のための科学の祭典の方に所管として出展しました。場所は総合体育館地下のサブアリーナを会場とし、56ブースが出展しました。2日間で延べ1,050人の参加人数で、昨年より3,000人多くなりました。

【質疑、意見等】

- 委員 長 三浜駅伝の参加者が昨年と同数となったので、より盛大に開催できると思います。気温がだいぶ低いと予報が出て大変だと思いますが、運営の方をお願いします。
- 委員 長 勝田全国マラソンですが、今回も前夜祭は行うのですか。
生涯学習課 市の文化会館を会場として、今年はマラソン選手のワイナイナさんのトークショーとサイン会を予定しています。前夜祭の内容については商工会議所に依頼していて、そちらの方で現在準備を進めているところです。
- 委員 長 5キロ毎のタイムを表示すると、事務的にだいぶ負担になると思うのですが。
生涯学習課 負担は大きくなります。ラップタイムについてはランナーに計測器を付けますし、1キロ毎の表示は看板の発注と取り付けで、費用と労力の両方で負担が増えます。
- 西野委員 勝田マラソンですが、目標人数は設定しているのですか。
生涯学習課 選手の安全面、特に交通規制との関係もありまして、実際の運営は陸上競技連盟が担当しますが、人数が多くなると、市内がコースになっているのでどうしても交通規制が必要になります。交通規制の関係で人数制限が必要になってきますが、陸上競技連盟の方からそろそろ人数が限界だと聞いています。まだ少しは余裕がありますが、そろそろ選手の安全面を考えると制限を考えるべきなのかなと思います。今回は募集人数の規制はかけませんでしたので、状況を見ながら今後の課題としたいと考えています。
- 西野委員 テレビで報道していましたが、スタート地点にいくまでに交通渋滞で参加できなかった方がいた大会があったらしいですからね。
生涯学習課 年々参加人数が増えていきますから、人数制限は考えていかなければと思います。
- 石田委員 マラソンで通行止めの位置は分かるのですが、迂回路等も分かるようにしてもらえると便利だと思うのですが。
生涯学習課 ショッピングモールを利用するお客さんが多くいまして、そちらの利用者の方から色々意見等は頂いています。実際迂回路の看板は設置してありますが、ショッピングモールを利用される県外の方も多く、地理が分からない方もいますので、案内の看板があってもわからないという話を聞いています。地理が分かる方は迂回路を見て分かるのですが、県外から来る方々には地理的な問題もありまして、その点の解消については非常に難しいところだと思っています。
- 石田委員 地元の人分かるのだと思いますが、どこまで迂回すれば抜けられるか、6号に行けばいいのか本庁の方に行けばいいのか、迂回する間がわからないのでそうしたことが分かるようになればいいなと思います。

- * 教育委員会事業報告 生涯学習課事業については全員一致で承認されました。

その他
事務局

(1) 教育施設における冬季の電気使用料の節約について

政府の電気需要に関する検討会合等において、今冬の電力需給対策が決定され、11月2日付で文部科学大臣政務官から通知がありました。またエネルギー消費量が増加する冬季のエネルギー対策についても、省資源対策推進会議において冬季の省エネルギー対策が決定され、同日付で依頼がありました。

電力需給対策の主な内容については、12月3日から来年3月29日の土曜日、日曜日、祝日並びに12月31日、翌年1月2日から4日を除く平日の9時から21時において、節電に取り組むこと。今回は数値目標を伴わない一般的な節電であり、啓発活動に当たり、いき過ぎた節電による健康被害を生じさせないため健康に充分配慮するようありました。

冬季の省エネルギー対策については、省エネ法に基づく適切なエネルギー管理を実施するほか、事業者全体としての管理体制の整備、責任者の配置及び省エネ目標に関する取り組み方針等の策定を通じて、省エネルギーを推進することと通知が来ました。

電力需給対策と省エネルギー対策、どちらについても十分に節電に取り組んでいきます。

【質疑、要望等】

特になし

- * その他 (1) 教育施設における冬季の電気使用料の節約については全員一致で承認されました。

その他
事務局

(2) 平成25年教育委員会会議開催日程計画(案)について

こちらは平成25年の教育委員会の12月定例会までの開催予定案になります。次の定例会は来年の1月24日、午後4時から那珂湊支所での開催を予定しています。開催場所については、できるだけ9中学校区内で1箇所は開催できるように配慮しています。3月、6月、9月、12月定例会については議会開催により日程が変更になる場合もありますが、その場合は事前に通知します。また臨時会についても開催の都度連絡します。

【質疑、要望等】

委員長

学校訪問や授業を見学する、給食を共に食べるといったことが今年ではできませんでした。委員からの要望もあるので、そうした計画が可能であれば

ひ取り入れて欲しいと思います。

総務課長

前にも子どもたちと一緒に給食をという話は出ていますので、そうした計画と年間の総会や研修の日程を含めて、年明けにでも提示をしたいと思います。その中で年間を通してこうしたものがあるというのを日程的に提示できればと考えています。

委員長

私たち教育委員会委員が現場の状況について細かく知る機会はなかなかないですから、そうした日程で開催してもらえればと思います。

- * その他 (2) 平成25年度教育委員会会議開催日程計画(案)については全員一致で承認されました。

委員長

(閉会の宣告)

閉会 14:00